

不正行為に使われている JP ドメイン名への JPRS におけるレジストリとしての対応の  
実装検討における留意点

以下は、不正行為に使われている JP ドメイン名へのレジストリとしての対応に関し、実装の形によっては留意することが必要と思われる点について、答申議論の過程で委員から出た意見を、JPRS がその実装を検討する際に参考とできるよう資料としてまとめたものである。

- 不正行為に使われている JP ドメイン名についてその登録を抹消するという手続きの影響の大きさ。その前段として、DNS による名前解決の問い合わせに対して応答を返さないようにするという中間的・暫定的な対応。
- JPRS が不正行為に使われている JP ドメイン名における DNS による名前解決の問い合わせに対して応答を返さないようにするという対応をとる場合の登録規則上での記述。
- JPRS が不正行為に使われている JP ドメイン名へのレジストリとしての対応をとる場合、この対応における指定事業者の義務・行為との整合性。
- 不正行為に使われている JP ドメイン名に対して JPRS がレジストリとして対応できるようにするための登録規則上での要件の記述。
- 不正行為に使われている JP ドメイン名に JPRS がレジストリとして対応することを広報することによる不正行為への牽制や安心して利用できるという点の訴求。

以上